

離職者調査の部

離職者調査統計表目次

	頁
第 1 表 年齢別人員	1
第 2 表 入社時学歴別人員	1
第 3 表 調査時学歴別人員	1
第 4 表 労働力状態別人員	2
第 5 表 勤め先に求人があることを知った経緯	2
第 6 表 産業別人員	3
第 7 表 職業別人員	3
第 8 表 企業規模別人員	4
第 9 表 経験職別人員	4
第 10 表 勤め先に就職することをきめた動機	5
第 11 表 前職と比べた労働条件等の変化	5
第 12 表 初職及び現職に対する職業意識	6
第 13 表 初職の離職理由別件数	11
第 14 表 現職の継続意思	13
第 15 表 後輩からの進路相談に対する助言	13
第 16 表 養成訓練の主目的	14
第 17 表 養成訓練を受けてためになったこと	14
第 18 表 養成訓練で不満に感じたこと	14
第 20 表 職業能力の向上に最も役に立つた教育訓練	15
第 20 表 自分の職業能力のうち弱い点、強化したい点の有無とその内容	15
第 21 表 将来、学校その他の教育訓練施設へ行く希望の有無	15
第 22 表 行ってみたい教育訓練施設	16
第 23 表 職場で実現してもらいたいと思っていること	16

第 1 表 年 齡 別 人 員

年 齡	人 員	
総 数	1 4 1 人	1 0 0.0 %
1 9 ~ 2 4 歳	7 2	5 1.1
2 5 ~ 2 9 歳	4 8	3 4.0
3 0 ~ 3 6 歳	2 1	1 4.9

第 2 表 入 社 時 学 歴 別 人 員

学 歴	人 員	
総 数	1 4 1 人	1 0 0.0 %
中 卒	9 7	6 8.8
高 卒	4 0	2 8.4
短大以上卒	3	2.1
不 明	1	0.7

第 3 表 調 査 時 学 歴 別 人 員

(入 社 時 学 歴 と 異 る 者)

学 歴	人 員	
総 数	7 2 人	1 0 0.0 %
高 卒	3 2	4 4.4
高 校 在 学	3	4.2
〃 中 退	7	9.7
短大・高専卒	5	6.9
〃 在 学	2	2.8
大学卒	1 0	1 3.9
〃 在 学	4	5.6
〃 中 退	4	5.6
そ の 他	5	6.9

第 4 表 労働力状態別人員

労働力状態	人 員	
	人	%
総 数	141人	100.0%
常用雇用者	106	75.2
自営業主	14	9.9
パート・日雇	6	4.3
失業・病気	6	4.3
通 学	7	5.0
そ の 他	2	1.4

第 5 表 勤め先に求人があることを知った経緯

(該当する番号を1つ選びそれぞれの欄に記入する。)

項 目	初 職		第 二 職	
	実 数	構 成 比	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%	129人	100.0%
1. 公共職業安定所できいた	3	2.1	16	12.4
2. 学校できいた	108	76.6	8	6.2
3. 新聞広告でみた	2	1.4	17	13.2
4. ポスターでみた	1	0.7	6	4.7
5. そこに勤めている友人、知人、家人からきいた	12	8.5	30	23.3
6. 5以外の友人、知人、家人からきいた	4	2.8	19	14.7
7. 会社から勧誘された	2	1.4	8	6.2
8. その他()	1	0.7	8	6.2

第6表 産業別人員

(定職についている者の現職)

第7表 職業別人員

(定職についている者の現職)

産 業	人 員		職 業	人 員	
総 数	120 人	100.0%	総 数	120 人	100.0%
農業漁業水産業	3	2.5	技術的専門的	12	10.0
鉱 業	1	0.8	技 術 者	6	5.0
建 設 業	16	13.3	教育・医療専門	6	5.0
総合・職別工事	7	5.8	事 務	11	9.2
設 備 工 事	9	7.5	販 売	12	10.0
製 造 業	52	43.3	農 林 漁 業	4	3.3
軽 工 業	14	11.7	運 輸 通 信	9	7.5
鉄 鋼 業	3	2.5	運 転 手	5	4.2
金 属 製 品	7	5.8	通 信	3	2.5
一 般 機 器	11	9.2	そ の 他	1	0.8
電 気 機 器	11	9.2	技能工・生産工程	69	57.5
輸 送 用 機 器	5	4.2	金 属 材 料	1	0.8
精 密 機 器	1	0.8	金 属 加 工	24	20.0
卸 売 小 売 業	15	12.5	電 機 組 立	2	1.7
卸 売 業	6	5.0	自 動 車 整 備	4	3.3
自動車小売業	5	4.2	そ の 他 機 械	9	7.5
その他小売業	4	3.3	木, 竹,	3	2.5
不 動 産 業	1	0.8	印 刷	2	1.7
運 輸 通 信 業	9	7.5	飯 食 料 品	1	0.8
サ ー ビ ス 業	23	19.2	化 学	2	1.7
個人サービス	3	2.5	建 設	4	3.3
映 画 娯 楽	2	1.7	定 置 機 関	4	3.3
自 動 車 整 備	1	0.8	電 気	8	6.7
事業所サービス	5	4.2	技 術 補 助	4	3.3
医 療	3	2.5	そ の 他 技 能	1	0.8
教 育	3	2.5	保 安	2	1.7
公 務	6	5.0	料 理 人	1	0.8

第 8 表 企業規模別人員

(定職についている者の現職)

規 模	人 員	
総 数	1 2 0人	1 0 0.0%
1 ~ 4 人	1 8	1 5.0
5 ~ 29 人	3 0	2 5.0
30 ~ 99 人	1 7	1 4.2
100 ~ 499 人	1 5	1 2.5
500 ~ 999 人	5	4.2
1000 ~ 4999 人	7	5.8
5000 人以上	1 3	1 0.8
官 公	1 1	9.2
不 明	4	3.3

第 9 表 経 験 職 別 人 員

経 験 職 数	人 員	
総 数	1 4 1人	1 0 0.0%
1 職	1 2	8.5
2 職	8 2	5 8.2
3 職	3 0	2 1.3
4 職	1 1	7.8
5 職	5	3.5
6 職	1	0.7

第10表 勤め先に就職することをきめた動機

(該当する番号を2つ(1つでもかまいません)選びそれぞれの欄に記入する。)

項 目	初 職		第 二 職	
	実 数	構 成 比	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%	129人	100.0%
1. 会社が安定していて将来性があるから	39	27.7	12	9.3
2. 働きながら勉強できるから	46	32.6	14	10.9
3. 技術・技能を身につけることができるから	44	31.2	18	14.0
4. 自分の適性、能力にあっているから	12	8.5	19	14.7
5. 給料がよいから	5	3.5	13	10.1
6. 労働時間が短い(残業が少ない、休日が多い、 休暇が多くとれる)から	3	2.1	3	2.3
7. 福利厚生施設が整っているから	0	0	0	0
8. 仕事がきれいでかじがよいから	0	0	1	0.8
9. 縁故があったり、知人が働いていたから、 人からすすめられたから	11	7.8	15	11.6
10. 学校の先生からすすめられたから	23	16.3	0	0
11. これまでの経験をいかせるから	1	0.7	15	11.6
12. 拘束が少なく、自由に仕事ができるから	1	0.7	13	10.1
13. ほかに適当な就職口がなかったから	5	3.5	15	11.6
14. そ の 他	6	4.3	13	10.1

第11表 前職と比べた労働条件等の変化

(人)

職 業	賃 金 (年 収)			作 業 環 境			会 社 の 将 来 性			仕 事 に 対 す る 満 足 感		
	1. よくなった	2. 悪くなった	3. どちらともいえない	1. よくなった	2. 悪くなった	3. どちらともいえない	1. よくなった	2. 悪くなった	3. どちらともいえない	1. よくなった	2. 悪くなった	3. どちらともいえない
初 職	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第二職	43	33	37	46	33	34	16	29	66	56	19	38
第三職	20	9	10	16	11	12	10	9	20	20	5	14
第四職	4	4	9	7	2	5	4	2	8	6	3	5

第12表 初職及び現職に対する職業意識

(あなたの最初の勤め先と現在の勤め先(業主を含む)で、あなたが従事した職業(仕事)についてお聞きします。現在、定職についていない方は、あなたが働いていた勤め先のうちで最も新しいものについてお答え下さい。)

質	問	項 目	I 最初の勤め先での職業		II 現在の勤め先(又は最新の勤め先)での職業	
			実 数	構 成 比	実 数	構 成 比
総	数		141人	100.0	129人	100.0
A	その勤め先で、あなたの職種(務)を決定するにあたってあなたの希望や適性は考慮されましたか	1. 十分考慮された 2. ある程度考慮された 3. たいして考慮されなかった 4. 全く考慮されなかった 5. わからない	35 61 21 12 8	24.9 43.3 14.9 8.5 5.7	38 51 10 4 13	29.5 39.5 7.8 3.1 10.1
B	その職種は、あなたの性格に適していますか 伴断力や創意工夫を必要とする仕事でしたか	1. 非常に適していた 2. まあ適していた方だ 3. あまり適していなかった 4. 全然適していなかった 5. わからない	16 76 30 6 9	11.3 58.9 21.3 4.3 6.4	25 63 17 6 11	19.4 48.8 13.2 4.7 8.5
C	その職種は、判断力や創意工夫を必要とする仕事でしたか	1. 非常に必要とした 2. ある程度必要とした 3. あまり必要としなかった 4. ほとんど必要としなかった 5. わからない	46 55 23 11 1	32.6 39.0 16.3 7.8 0.7	62 42 14 4 0	48.1 32.6 10.9 3.1 0.0
D	その職種は、新しい知識や技術について絶えず勉強する必要がある仕事でしたか	1. 非常に必要とした 2. ある程度必要とした 3. あまり必要としなかった 4. ほとんど必要としなかった 5. わからない	36 61 29 11 0	25.5 43.3 20.6 7.8 0.0	51 49 14 8 0	39.5 38.0 10.9 6.2 0.0

E その職種は、あなたの能力に比べて難しかったですか、又はやさしかったですか	1. 非常に難しかった 2. まあ難しかった方だ 3. ちょうどあっていた 4. まあやさしかった 5. やさしすぎた 6. わからない	10 43 35 27 15 7	7.1 30.5 24.8 19.1 10.6 5.0	11 48 34 17 7 5	8.5 37.2 26.4 13.2 5.4 3.9
F その勤め先は、従業員の教育訓練や能力開発に理解のある方でしたか	1. 非常に理解があった 2. 一部の者に対して理解があったが、全体的には問題があった 3. あまり理解がなかった 4. ほとんど理解がなかった 5. わからない	65 53 14 2 3	46.1 37.6 9.9 1.4 2.1	22 31 29 15 20	17.1 24.0 22.4 11.6 15.5
G その勤め先で、あなたはだんだん難しい仕事をこなし、責任あるポストについてゆける見通しはありましたか	1. 大いにあった 2. まああった方だ 3. まあありなかった 4. ほとんどなかった 5. わからない	12 58 34 18 15	8.5 41.1 24.1 12.8 10.6	30 28 26 14 20	23.3 21.7 20.2 10.9 15.5
H その職種は、肉体的に疲れる仕事でしたか、それとも気楽な仕事でしたか	1. 非常に疲れた 2. 少し疲れた 3. まあ楽だった 4. 非常に楽だった 5. わからない	44 60 29 7 0	31.2 42.6 20.6 5.0 0.0	26 62 27 10 0	20.2 48.1 20.9 7.8 0.0
I その職種は、精神的に疲れる仕事でしたか、それとも気楽な仕事でしたか	1. 非常に疲れた 2. 少し疲れた 3. まあ楽だった 4. 非常に楽だった 5. わからない	26 59 42 12 1	18.4 41.8 29.8 8.5 0.7	43 58 18 4 2	33.3 45.0 14.0 3.1 1.6

質	問	項	目	I 最初の勤め先での職業		II 現在の勤め先(又は最新の勤め先)での職業	
				50人	35.5%	17人	13.2%
J その職種では、仕事をしていて単調感を感じることはありませんか		1. しばしば感じた 2. ときに感じた 3. 感じなかった 4. わからない		50人	35.5%	17人	13.2%
				54	38.3	51	39.5
				35	24.8	56	43.4
				1	0.7	1	0.8
K1 職場では対人関係はうまくいっていませんか		1. 非常にうまくいっていた 2. まあうまくいっていた方だ 3. やや問題があった 4. 非常に問題があった 5. わからない		23	16.3	22	17.1
				79	56.0	73	56.6
				32	22.7	20	15.5
				3	2.1	4	3.1
				3	2.1	4	3.1
K2 (K1 で3又は4の「問題がある」(C)) をつけた方のみ 対人関係の問題は主に次のどれでしたか		1. 上司との間で 2. 同僚との間で 3. 下僚との間で 4. 全体的に 5. その他〔 〕		24	68.6	6	25.0
				3	8.6	9	37.5
				0	0.0	1	4.2
				8	22.9	6	25.0
				0	0.0	2	8.3
L1 勤め先では、従業員の能力や実績が公平に評価されていましたか		1. 非常に公平だった 2. まあ公平だった 3. やや公平を欠いていた 4. 不公平だった 5. わからない		9	6.4	11	8.5
				62	44.0	57	44.2
				37	26.2	23	17.8
				15	10.6	13	10.1
				16	11.3	17	13.2
L2 (L1 で、2又は3の「公平を欠いている」 「不公平だ」(C)をつけた方のみ) どのような点が不公平だと思われましたか この欄に限って2つまで○をつけて かまいません		1. 能率や技能水準が上がっても賃金や昇格に直接結びつかなかった 2. 努力しても認められなかった 3. 学歴偏重であった 4. 事務・技術職の方が現業職に比べて優遇されていた		20	38.5	24	66.7
				8	15.4	5	13.9
				16	30.8	3	8.3
				20	38.5	3	8.3

質	問	項	目	I 最初の勤め先での職業		II 現在の勤め先(又は最新の勤め先)での職業	
		5. 人事考課に個人的好みやエコヒイキがあった		18	34.6	14	10.9
		6. その他〔 〕		3	5.8	3	2.3
M	あなたの賃金(一時金を含む年収)は、年令、学歴、仕事の内容を考慮した場合、世間相場に比べてどうでしたか	1. 世間相場よりかなり高い		0	0.0	3	2.4
		2. 相場より少し高い		16	11.3	30	23.3
		3. 相場なみである		67	47.5	40	31.0
		4. 相場より少し低い		39	27.7	27	20.9
		5. 相場よりかなり低い		15	10.6	19	14.7
		6. わからない		3	2.1	5	3.9
N	あなたは、労働時間や休日制について大体満足していましたか。それとも不満がありましたか	1. 大体満足していた		72	51.1	39	30.2
		2. 少し不満があったが、まあまあだ		53	37.6	50	38.8
		3. 非常に不満があった		12	8.5	30	23.3
		4. わからない		3	2.1	3	2.3
O	あなたは、社会にとって重要な仕事の一部を分担していると感じていましたか	1. 強く感じていた		19	13.5	53	41.1
		2. 少しは感じていた		37	26.2	44	34.1
		3. あまり感じなかった		55	39.0	14	10.9
		4. ほとんど感じなかった		26	18.4	7	5.4
		5. わからない		3	2.1	3	2.3
P	あなたは、自分が会社という巨大な機構の中の小さな歯車のように感じることはありませんか	1. 強く感じていた		44	31.2	31	24.0
		2. 少しは感じていた		50	35.5	31	24.0
		3. あまり感じなかった		30	21.3	34	26.4
		4. ほとんど感じなかった		13	9.2	23	17.8
		5. わからない		3	2.1	2	1.6

質 問	項 目	I 最初の勤め先での職業		II 現在の勤め先(又は最新の勤め先)での職業	
		人	%	人	%
Q あなたは、その勤め先で給料は同じでもほかにやってみたい職種がありましたか。ある場合その職種名	1. あった	61人	43.3%	23人	17.8%
	2. なかった	76	53.9	98	7.60
R あなたは、その勤め先で充実感や働きがいを感じたことがありますか。ある場合、それはどんなときに感じましたか	1. よく感じた	18	12.8	35	27.1
	2. とまどき感じた	49	34.8	48	37.2
	3. 感じたことはない	73	51.8	36	27.9
S あなたは、その勤め先で何か不満や悩みを感じたことがありますか。ある場合それはどんな不満、悩みでしたか	1. よく感じた	54	38.3	27	20.9
	2. とまどき感じた	60	42.6	46	35.7
	3. 感じたことはない	19	13.5	35	27.1

第13表 初職の離職理由別件数

項 目	件数	項 目	件数
1. 経営方針、上司の態度	6	5. 将来性	16
○このような職場では、自分の理想を実現できそうにない	1	○先のみえている道は進みたくなかった	1
○会社の形式主義	1	○給料が低く自分の道がわかっていて自分のためにならない	1
○従業員を物のように扱う会社のやり方	1	○会社での自分の将来の不安、先に夢がない	6
○現業と事技部門とでは、賃金差別、身分差別が大きい。生産会社だが現業冷遇	2	○将来が見通せなかった	1
○若い人をうまく活用する上司がいない	1	○会社の安定性はあっても将来性が弱い	1
2. 学 歴 偏 重	5	○会社が大きいのので自分の将来がしれている	1
○学歴が幅を利かすので真面目に努力しても意味がない	1	○一度の人生を会社そのものが世界になるような現場作業員で終りたくなかった	1
○学歴偏重で将来のポストがきまっているので大学を出ないと努力してもダメ	1	○将来、出世もできず、技術も身につかないし、たとえついても他社では応用がきかない	1
○会社では学歴がいかに必要かを感じたため	1	○一生、職工ではいやだった	1
○学卒中心で、他は小さくなっていた	1	○夜学に通い、いろいろな人がいろいろな職で生きているのを知り、今働いている職場がすべてと思うのがおかしくなった	1
○中学時代から高校だけは卒業しようと思っていた。通信制高校を卒業したが高校と認めてくれなかった。そこで尽の大学へ行くために	1	6. 探索、適性	9
3. 能力評価不公平	2	○何かほかのことをして自分をみつめてみたかった	1
○良い仕事速い仕事をしてもらってもそれが自分の充実感でしかなく、形としてあらわれなかった	1	○ほかに自分にもっと適した仕事があるかもしれないと思った	2
○能力が適正に評価されない	1	○職種が自分の適性に合わない	3
4. 認められないとき	4	○夜間、電算学校に通っていてこの仕事が自分に合っていると思ったから	1
○仕事を一生懸命しても認められないとき	1	○自分がどこに向いているのかわからないので外に出て何とかしてきめようと思った	1
○能率向上に必至に努力しているのに自分達の意見が通らないとはりあがない	1	○製図の仕事だったが字が下手で机上の仕事はいやだった	1
○上司が自分の仕事を理解してくれなかった	2		

項 目	件数	項 目	件数
7. 無力感 ○大企業の歯車で終わってしまうより自分の力だけで生きてゆけるようになりたかった ○あまりにも大会社である会社への不満 ○大きな機械の中の小さな歯車のような気持 ○大会社では自分の意見が通らないことが多い ○大企業とは何か、打込む値打があるのか ○自分がいてもいなくても同じように感じ、一人でやれる仕事をやりたかった ○大会社への不信	7	○夜間学校へ行かせてもらえなかった ○残業で夜間学校の欠席がふえた ○会社が奨励している大学へ行けなかった ○生きがいがつかめず、大学進学を志した ○訓練を一様でなく、個人の能力を考えて指導してほしかった	1
	1		1
	1		1
	1		1
	1		1
	1		7
	1		1
	1		4
	1		1
	1		1
8. 単 調 ○仕事が単調 ○毎日同じことの繰り返し ○単調な職場に移動し、仕事の充実感なし ○単純化の中での仕事は馬鹿らしかった	8	12. 通勤 ○職場と家庭が遠すぎ、転勤させてくれなかった ○生活環境として適切でない ○家庭の事情で家から通勤できるところへ変るため ○兼業農業を営むため、通勤可能圏内へ	7
	5		1
	1		4
	1		1
	1		1
9. 対人関係 ○上司との不和、馬鹿にされた ○対人関係	13	13. 賃 金 ○賃金が低い ○重労働の割に低賃金 ○もっと高賃金の所を求めて ○生活が苦しかった	7
	9		4
10. 能力発揮 ○自分の能力をもっと試したい ○この会社には自分のよさを発揮できぬ ○学校で学んだことと全く違う仕事だった ○自分を必要とする会社が必ずあると信じた ○自分の技術と能力を試すため	6	14. 時 間 ○夜勤、交替制	7
	2		7
	1		4
	1		1
	1		1
	1		1
	1		1
11. 進学、能力開発 ○進学のため ○もっと深い知識、学問の必要を感じたこと ○自分の能力向上にならない ○5年間全部、簡単な電気工事と保守ばかりだった	21	15. 環境、安全 ○安全面で命をかける仕事が多い ○作業環境悪し ○高所作業多く、不安 ○職場が狭く、能率が悪い	8
	10		1
	4		1
	1		1
	1		1
17. 独立自営 ○自営をめざして ○父の会社をつぐため、家業手伝いのため ○知人、親類から事業手伝いを勧められて	21	16. 疲 労 ○体力的に不安 ○重労働 ○ギックリ腰 ○身体が疲れたので	8
	10		9
	4		5
	1		1
18. 個人的事情	1	17. 独立自営 ○自営をめざして ○父の会社をつぐため、家業手伝いのため ○知人、親類から事業手伝いを勧められて	8
	1		3
18. 個人的事情	1	18. 個人的事情	10
	1		2

第14表 現職の継続意思

項 目	実 数	構 成 比
総 数	120人	100.0%
1. 定年まで続けたい(自営の場合、ずっと続けたい)	21	17.5
2. 当面続けるつもりだが、先のことはわからない	49	40.8
3. ほかによいところがあればかわりたい	18	15.0
4. できるだけ早くほかへかわりたい	8	6.7
5. 機会をみて独立したい	18	15.0
6. わからない	4	3.3

第15表 後輩からの進路相談に対する助言

(これは仮定の質問ですが、もしも、いまあなたが、学校の後輩から「学校を卒業して現業員として就職したいのですが、どうすればいいでしょうか」という相談を受けた場合、次のどれをすすめますか。
(番号を1つだけ○でかこむ)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 中学を出たらすぐ大企業の訓練生になる	7	5.0
2. 高校を出てから大企業の訓練生になる	22	15.6
3. 訓練生になる、ならないは別として大企業の現業員になる	3	2.1
4. 将来、独立自営すること等を考えて中小企業へ就職する	10	7.1
5. 事務、技術など現業以外の職を探す	7	5.0
6. 公共職業訓練校、各種学校などへ行って基礎訓練を受けてから就職する	23	16.3
7. できるだけ上級学校進学へ方針を変更する。	47	33.3
8. その他()	17	12.1

第16表 養成訓練の主目的

(あてはまる番号をいくつでも○でかこむ)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 特定職種の専門家を養成する	27	19.1
2. いくつかの職種をこなせる多能工を養成する	28	19.9
3. 将来の職長、監督を養成する	37	26.2
4. 学校生活から職業生活への移行を円滑にする	40	28.4
5. 適性を発見し、それぞれに適した職種へ配置し、潜在能力を開発する	24	14.9
6. 企業に適応した現場の基幹要員を養成する	56	39.7
7. 仕事の能率を高める	70	49.6
8. その他	0	0.0

第17表 養成訓練を受けてためになったこと

(番号をいくつでも○でかこむ)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 技術、技能が身についたこと	100	70.9
2. 高卒資格を取得できたこと	18	12.8
3. 会社について理解できたこと	23	16.3
4. 昇進、昇格に役立つこと	5	3.5
5. 人間関係ができたこと	40	28.4
6. 有利な条件で転職できたこと	10	7.1
7. 学習方法が身についたこと	13	9.2
8. その他()	13	9.2
9. 特になし	0	0.0

第18表 養成訓練で不満に感じたこと

(番号を2つ○でかこむ。なければ1つだけでも結構です。)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 教育訓練の内容が断片的なこと	18	12.8
2. 訓練生を一定の型にあてはめようとする傾向が強く、ために一人ひとりの個性を伸ばす配慮が十分でなかったこと	56	39.7
3. 現場ですぐ役立つ技能の訓練が重視されるため、基礎的な教育訓練が十分でなかったこと	16	11.3
4. 学歴資格がとれなかったこと	32	22.7
5. 養成訓練の受講歴がほかの企業に移るとあまり評価されなかったこと	33	23.4
6. その他()	7	5.0
7. 特になし	18	12.8

第19表 教育訓練のうち職業能力の向上に最も役に立った教育訓練
(番号を2つ○でかこむ。1つでもかまいません)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 学校教育	42	29.8
2. 養成訓練	86	61.0
3. 会社の行なり集合教育(2を除く)	10	7.1
4. 職場で仕事をしながら上司や先輩から教えられたこと	53	37.6
5. 職場で行なわれる小集団活動	3	2.1
6. 仕事で問題に直面し、自分で勉強したこと	35	24.8
7. その他	4	2.8

第20表 自分の職業能力のうち弱い点、強化したい点の有無とその内容
(ある場合、()のうちから主なものを2つまで選んで下さい。)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. ある	117	83.0
(1) 計画をたてたり、仕事を改善したりする能力	29	20.6
(2) 機械、電気などに関する専門的な知識、理論	35	24.8
(3) 数学、物理、英語などの基礎学力	35	24.8
(4) コンピュータに関する知識、技能	6	4.3
(5) 設計、研究開発に関する能力	17	12.1
(6) 機械設備の操作、修理などの技能	11	7.8
(7) 人と協同して仕事をする態度	12	8.5
(8) 部下の指導教育方法	18	12.9
(9) 仕事以外の広い教養	39	27.7
(10) 体 力	10	7.1
(11) その他	6	4.3
2. ない	19	13.5

第21表 将来、学校、その他の教育訓練施設へ行く希望の有無

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 是非行ってみたい	34	24.1
2. できれば行ってみたい	57	40.4
3. 行くつもりはない	22	15.6
4. わからない	20	14.2

第22表 行ってみたい教育訓練施設
(第21表1及び2のもの)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	91人	100.0%
1. 大 学	35	38.5
2. 短 大	3	3.3
3. 高 校	4	4.4
4. 各 種 学 校	14	15.4
5. 職 業 訓 練 大 学 校	25	27.5
6. 公 共 職 業 訓 練 校	1	1.1
7. そ の 他	7	7.7

第23表 職場で実現してもらいたいと思っていること(次のうちから項目を2つ選ぶ)

項 目	実 数	構 成 比
総 数	141人	100.0%
1. 仕事の内容ややり方に関する事	23	16.3
2. 労働条件(賃金、労働時間等)に関する事	44	31.2
3. 作業環境に関する事	12	8.5
4. 昇進、昇格に関する事	6	4.3
5. 配置転換に関する事	4	2.8
6. 対人関係に関する事	12	8.5
7. 合理化に関する事	7	5.0
8. 教育訓練に関する事	15	10.6
9. 福利・厚生・余暇に関する事	19	13.5
10. そ の 他	8	5.7
11. 特になし	30	21.3

お願い

6月30日までに添付の封筒に入れて御返送下さい

勤労者の職業意識等に関する調査票

職業訓練大学校調査研究部

日本産業訓練協会

問1

あなたが1月の勤め先への就職をきめた動機は何ですか。企業内教育訓練施設の訓練生、見習工 生徒等を経て入社された方は、訓練生等になつた時点を就職と考虑して下さい。

(あてはまる番号を2つ(1つでもかまいません)選択し、○でかこむ)

- 1 会社が安定して将来性があるから
- 2 働きながら勉強できるから
- 3 技術・技能を身につけることができるから
- 4 自分の適性、能力にあつてゐるから
- 5 給料がよいから
- 6 労働時間が短い(残業が少ない、休日が多し、休暇が多くとれる)から
- 7 福利厚生施設が整つてゐるから
- 8 仕事が好きでいゝから
- 9 縁故があつたり、知人が働いてゐたから、人からすすめられたから
- 10 学校の先生からすすめられたから
- 11 拘束が少なく、自由に仕事ができるから
- 12 ほか適当な就職口がなかつたから
- 13 その他 ()

問2

あなたが1月の勤め先へ就職したのはいつですか(訓練生等を経て入社された方の就職時点は、問1と同じように考えてお答え下さい)

昭和()年

問3

あなたが1月の勤め先へ就職してきまつた職種(職務)をはじめめて割りあてられたのは入社後どれ位いたつてからでしたか。

(番号を○でかこむ)

- 1 入社直後
- 2 1月以内
- 3 1~6月以内
- 4 6月~1年以内
- 5 1~2年以内
- 6 2年以上

問4

いまの勤め先ではじめてついた職種名は何でしたか。又それはどんな内容の仕事でしたか。

(1) 職種名 [] 記入例 [普通旋盤工]

(2) 仕事の内容 []

図面に基つて、加工のため
の治工具の選択と段取り
を行ない、各種の旋盤を操
作して大型モーターの部品加
工を行なう

問4A

その職種の決定にあつてあなたの希望や適性は考慮されましたか。

- 1 十分考慮された
- 2 ある程度考慮された
- 3 たいして考慮されなかつた
- 4 全く考慮されなかつた
- 5 わからない

問4B

その職種は、あなたの性格に適していると思ひましたか。

- 1 非常に適していた
- 2 まあ適していた方だ
- 3 あまり適していなかつた
- 4 全く適していなかつた
- 5 わからない

0	その職種は、新しい知識や技術について絶えず勉強する必要がある仕事ですか	1. 非常に必要である 2. ある程度必要である 3. あまり必要としない 4. ほとんど必要としない 5. わからない
B	その職種は、判断力や創意工夫を必要とする仕事ですか	1. 非常に必要である 2. ある程度必要である 3. あまり必要としない 4. ほとんど必要としない 5. わからない
A	その職種は、あなたの性格に適していますか	1. 非常に適している 2. まあ適している方だ 3. あまり適していない 4. 全然適していない 5. わからない
	質問	回答

問7 次あなたが現在についている職種についてお聞きします。
(番号を○でかこみ。)内には文章で記入する)

年次	昭和 年	部下の人員
役職名		
昭和 年		約
昭和 年		
昭和 年		
昭和 年		

問6 A あなたがこれまでについていた役職名と部下の人員、およびその役職について年次を下表に記入して下さい。

問6 あなたは、現在何か役職（職長、班長等）についていますか。
1. あります
2. ありません

1. いくつかの職種をこなせるようになるため
2. 適性、希望にあった職種へ配転するため
3. 昇進、昇格に関連した配転のため
4. 技術革新、合理化等に関連した配転のため
5. 工場、事業場の新増設、縮小に関連した配転のため
6. 関連会社への出向のため
7. その他()
8. その他()
9. わからない

(注) 職種をか変わった理由

1	1 従事した期間	2 職種名	3 仕事の内容(問4(2)に準じて記入して下さい)	4 かわった理由
1	年 月	(最初の職種)		
2				
3				
4				

(あてはまる理由はいくつでも選んで下さい)

問5 あなたが、これまでに経験した職種名と仕事の内容を下表に記入して下さい。また職種をか変わった理由を、表の下の注から選び、その番号を表の該当欄に記入して下さい。

1. あります → 問6
2. かわった

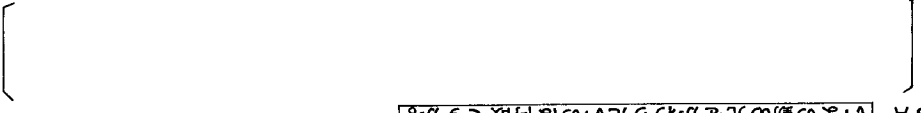
問4 C その職種にいまもついていらいますか。それともかわりましたか。

質問	回答	質問	回答
D	1 非常に難しい 2 まあ難しい方だ 3 ちょうど 4 まあやさしい方だ 5 やさしい 6 わからない	あなたの能力に比べて難しいですか。それともやさしいですか。	
E	1 十分に発揮している 2 まあ発揮している方だ 3 あまり発揮していない 4 ほとんど発揮していない 5 わからない	あなたは、その職種に自分の能力を発揮できていますか。	
F	1 大いにある 2 まああると思う 3 あまりない 4 ほとんどない 5 わからない	いまの勤め先で、あなたはたんならん難しい仕事をこなし、責任あるポストについてゆける見通しはありますか。	
G	1 非常に疲れる 2 少し疲れる 3 まあ楽な方だ 4 非常に楽である 5 わからない	その職種は、肉体的に疲れる仕事ですか、それとも気楽な仕事ですか。	
H	1 非常に疲れる 2 少し疲れる 3 まあ楽な方だ 4 非常に楽である 5 わからない	その職種は、精神的に疲れる仕事ですか、それとも気楽な仕事ですか。	
I	1 しばしば感じる 2 ときに感じる 3 感じない 4 わからない	その職種では、仕事をしながら単調感を感じることがありますか。	
J	1 非常に多く聞いている 2 まあ多く聞いている方だ 3 やや問題がある 4 非常に問題がある 5 わからない 1, 主に次のどれですか 2 上司との間で 3 同僚との間で 4 全体として 5 その他 3, 下僚との間で	職場では対人関係はうまくいっていますか。	
K1	1 非常に公平である 2 まあ公平である 3 やや公平を欠いている 4 不公平である 5 わからない	勤め先では、従業員の能力や実績が公平に評価されていますか	
K2	1 能率や技能水準が上つても賃金や身格に直接結びつかない 2 努力しても認められない 3 学歴偏重である 4 専務、技術職の方が現業職よりも優遇されている 5 人事考課に個人的好みやエゴイキがある 6 その他	(K1で、3又は4の「公平を欠いている」) 「不公平である」に○をつけた方のみ どのような点が不公平だと思いますか。 (この欄に限り2つまで○をつけてください) あなたの賞金(一時金を含む年収)は、年令、学歴、仕事の内容を考慮した場合、世間相場に比べてどうですか。	
L	1 相場よりかなり高い 2 相場より少し高い 3 相場なみである 4 相場より少し低い 5 相場よりかなり低い 6 わからない	あなたは、労働時間や休日制について大体満足していますか。それとも不満がありますか。	
M	1 大体満足している 2 少し不満があるがまあまあ 3 非常に不満である 4 わからない	あなたは、会社にとって重要な仕事の一部を分担していると感じていますか。	
N	1 強く感じている 2 少しは感じている 3 あまり感じない 4 ほとんど感じない 5 わからない	あなたは、自分が会社という巨大な機構の中の小さな歯車のように感じることがありますか。	
O	1 強く感じている 2 少しは感じている 3 あまり感じない 4 ほとんど感じない 5 わからない	あなたは、いまの勤め先で給料は同じでもほかの職種にやってみたい職種がありますか。ある場合その職種名。	
P	1 ある 2 ない 3 それほど人を職種ですか	あなたは、いまの勤め先で何か不満や悩みを感じたことがありますか。ある場合、それはどんなときに感じましたか。	
Q	1 強く感じている 2 ときに感じている 3 感じることがない 4 それほど人を職種ですか	あなたは、いまの勤め先で充実感や働きがいを感じたことがありますか。ある場合、それはどんなときに感じましたか。	
R	1 強く感じている 2 ときに感じている 3 感じることがない 4 それほど人を職種ですか 5 それほど人を不満、悩みの種ですか	あなたは、いまの勤め先で何か不満や悩みを感じたことがありますか。ある場合、それはどんなときに感じましたか。	

問8 あなたは、いまの勤め先で今後も続けて働くつもりですか。

- 1 定年まで続けたい
- 2 当面続けるつもりだが先のことばかりから
- 3 ほかよいところがあればかわりたい
- 4 できるだけ早くほかへかわりたい
- 5 機会をみて独立したい
- 6 わからない

問8A いまの勤め先をかわりたいのは何故ですか。



問8B 勤め先をかわるときには職種もかえたいと思えますか。

- 1 職種もかえたい
- 2 職種は同じものを続けたい
- 3 職種は何でもよい
- 4 わからない

問9 これは仮定の質問ですが、もしも、いまあなたが、学校の後輩から「学校を卒業して現業員として就職したいのですが、どうすればいいでしょうか」という相談を受けた場合、次のどれをすすめますか。

(番号を1つだけ○でかこむ)

- 1 中学を出たらすぐ大企業の訓練生になる
- 2 高校を出てから大企業の訓練生になる
- 3 訓練生になる、ならないは別として大企業の現業員になる
- 4 将来、独立自営すること等を考えて中小企業へ就職する
- 5 事務、技術など現業以外の職を探す
- 6 公共職業訓練校、各種学校などへ行つて基礎訓練を受けてから就職する
- 7 できるだけ上級学校進学へ方針を変更する
- 8 その他 ()

問10 あなたは、初めての勤め先の企業内教育訓練施設で養成訓練(訓練生、見習工、生徒として)を受けましたか。

- 1 受けた
- 2 受けなかった → 問11へ

問10A その養成訓練の期間は何年でしたか。

- 1 6月未満
- 2 6月～1年未満
- 3 1～2年未満
- 4 2～3年未満
- 5 3年
- 6 3年以上(5を除く)

問10B その養成訓練の職種は何でしたか



問10C その養成訓練の主な目的は何だったかと思えますか。

(あてはまる番号をいくつでも○でかこむ)

- 1 特定職種の専門家を養成する
- 2 いくつかの職種をこなせる多能工を養成する
- 3 将来の職長、監督者を養成する
- 4 学校生活から職業生活への移行を円滑にする
- 5 適性を発見し、それぞれに適した職種へ配置し、潜在能力を開発する
- 6 企業に適応した現場の基幹要員を養成する
- 7 仕事の能率を高める
- 8 その他

問10D その養成訓練を受けてためになつたことは何ですか。

(番号をいってかこむ)

- 1 技術、技能が身についたこと
- 2 高卒資格を取得できたこと
- 3 会社について理解できたこと
- 4 昇進、昇格に役立ったこと
- 5 人間関係ができたこと
- 6 有利な条件で転職できそうなこと
- 7 学習方法が身についたこと
- 8 その他 ()
- 9 特になし

問10E その養成訓練で不満に感じたことは何ですか。

(番号を2つでかこむ。なければ1つだけでも結構です)

- 1 教育訓練の内容が断片的なこと
- 2 訓練生を一定の型にあてはめようとする傾向が強、ために一人ひとりの個性を伸ばす配慮が十分でなかつたこと
- 3 現場です「役立つ技能の訓練が重視されるため、基礎的な教育訓練が十分でなかつたこと
- 4 卒業資格がとれなかつたこと
- 5 養成訓練の受講歴がほかの企業に移るとあまり評価されそうにないこと
- 6 その他 ()
- 7 特になし

問11 学校教育から職場内教育まで含めて、あなたがこれまでに受けた教育訓練のうち職業能力の向上に最も役に立った教育訓練は何ですか。

(番号を2つでかこむ。1つでもかまいません)

- 1 学校教育 → 1次 のどれですか
- 2 養成訓練 → 1次 のどれですか
- 1 義務教育 2 高等学校 3 短大以上
- 1 事業内 2 公共

問12 あなたは、自分の職業能力について、こういう点が弱い、こういう点を強化したいと思つていますが何かありますか。

- 1 ある
- 2 ない → 問13へ

問12A 次のうちから主なものを2つ選んで下さい。1つでもかまいません。

- 1 計画をたてたり、仕事を改善したりする能力
- 2 機械、電気などに関する専門的な知識、理論
- 3 数学、物理、英語などの基礎学力
- 4 コンピュータに関する知識、技能
- 5 設計、研究開発に関する能力
- 6 機械設備の操作、修理などの技能
- 7 人と協同して仕事をする態度
- 8 部下の指導教育方法
- 9 仕事以外の広い教養
- 10 体力
- 11 その他 ()

問13 あなたは、将来、機会があれば学校、その他の教育訓練施設へ行ってみたいと考えていますか。

- 1 是非行ってみたい
- 2 できれば行ってみたい
- 3 行くつもりはない
- 4 わからない

問13A それはどんな教育訓練施設ですか。

- 1 大学 (専攻は () 学科)
- 2 短大
- 3 高校
- 4 各種学校 → (1) 全日制 2 定時制 3 通信制 (その他)
- 5 職業訓練大学校
- 6 公共職業訓練校
- 7 その他 ()

問14 あなたが職場で実現してもらいたいと思つていることは何ですか。次のうちから項目を2つ選び、その内容を〔 〕内に具体的に記入して下さい。

1. 仕事の内容ややり方に関する事
2. 労働条件（賃金、労働時間等）に関する事
3. 作業環境に関する事
4. 昇進、昇格に関する事
5. 配置転換に関する事
6. 対人関係に関する事
7. 合理化に関する事
8. 教育訓練に関する事
9. 福利・厚生、余暇に関する事
10. その他
11. 特になし

問15 最後にあなたの年齢、学歴および年収についてお聞きします。

A [生年月] 昭和 年 月 生 (才)

B あなたが初めて就職先で訓練生になつた時点の学歴は次のどれでしたか。

1. 中学卒
2. 高校卒
3. 高校在学中
4. 高校中退
5. 短大卒以上
6. 短大以上中退
7. その他

C あなたが卒業した中学校は何県にありますか。

[] 都道府県

D 現在のあなたの最終学歴は上記Bと同じですか。

1. 同じ
2. 違う

E 最終学歴は次のどれですか。

1. 高校卒
 2. 高校在学中
 3. 高校中退
 4. 企業内各種学校卒
 5. 短大、高専卒
 6. 短大、高専在学中
 7. 短大、高専中退
 8. 大学卒
 9. 大学在学中
 10. 大学中退
 11. その他
- 専攻は []
1. 昼間
 2. 夜間
 3. 通信制
- 学部 []
1. 普通科
 2. 工業科
 3. その他
1. 全日制
 2. 定時制
 3. 通信制

F あなたが昭和49年中にいまの勤め先から得た年収（基準外賃金、賞与等を含み、所得税、社会保険料を差引かれる前の現金給与総額）はいくらでしたか。

1. 100万円未満
2. 100万円以上120万円未満
3. 120万円～140万円
4. 140万円～160万円
5. 160万円～180万円
6. 180万円～200万円
7. 200万円～220万円
8. 220万円～240万円
9. 240万円～260万円
10. 260万円～280万円
11. 280万円以上300万円未満
12. 300万円～320万円
13. 320万円～340万円
14. 340万円～360万円
15. 360万円～380万円
16. 380万円～400万円
17. 400万円～420万円
18. 420万円～440万円
19. 440万円～460万円
20. 460万円以上

この調査は以上で終了です。御協力いただき大変ありがとうございました。

問3 以下は省略

順位	賞金 (年収)	作業環境	会社の 将来性	前職と比べて次の点はどうか (あてはまる番号を○でかこむ)					
				1	2	3	4	5	6
1	—	—	—						
2	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
4	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
5	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
6	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3

- (注1) 「その勤め先に求人があることを知った経緯」
 ……該当する番号を1つ選びそれぞれの欄に記入する。
 1 公共職業安定所で聞いた
 2 学校で聞いた
 3 新聞広告でみた
 4 ボスターでみた
 5 その他勤めている友人、知人、家人から聞いた
 6 5以外の友人、知人、家人から聞いた
 7 会社から勧誘された
 8 その他 ()
- (注2) 「その勤め先に就職することをきめた動機」
 ……該当する番号を2つ(1つでもかまいません)選びそれぞれ
 の欄に記入する。
 1 会社が安定して将来性があるから
 2 働きたいから勉強できるから
 3 技術・技能を身につけたいから
 4 自分への適性、能力にあっているから
 5 給料がよいから
 6 労働時間が短い(残業が少ない、休日が多く、休暇が多くなる)
 7 福利厚生施設が整っているから
 8 仕事ができる感じがよいから
 9 縁故があったり、知人が働いていたから、人からすすめられたから
 10 学校の先生からすすめられたから
 11 これまでの経験をいかせるから
 12 拘束が少ない、自由に仕事ができるから
 13 ほかの適当な就職口がなかったから
 14 その他

順位	働いた期間	昭和 年 月 年 月	約人 ※	※	※	※	※
1	働いた期間	昭和 年 月 年 月	約人 ※	※	※	※	※
2							
3							
4							
5							
6							

※欄は記入する必要はありません

問1 あなたは、いれ何か定職についていますか。
 (番号を○でかこむ)

1 定職についている
 2 パートタイムや日雇の仕事をしている
 3 職業についていない
 4 その他

問2 あなたが、初めて定職についてから現在に至るまでの職業経歴を古い順に記入して下さい。
 (企業内教育訓練施設の訓練生、生徒等を経て入社した方は、その訓練生等になつた時点を就職と考えてお答え下さい)

職業訓練大生校調査研究発表
 日本産業訓練協会

勤労者の職業意識等に関する調査票

お願ひ 7月30日までに添付の封筒に入れて御返送下さい